

2021年3月修了予定者 修士論文・特定課題研究報告書発表会プログラム

時間	Zoom Room #	発表者	題目
10:00-10:30	1	稲葉 啓太	高校生に対する効果的な情報モラル教材に関する研究
	2	高橋 智士*	オーバレイネットワーク情報を活用した暗号通貨追跡手法の研究
	3	末永 淳	海上保安庁における人工知能の活用に関する検討
10:30-11:00	1	小松 瑤子*	グループ会社の情報セキュリティ対策実施を左右する要因の分析
	2	藤本 大輔	深層強化学習を用いた自律サイバー推論システムの研究
	3	小山 浩一	国際間での個人データ移転時の法令対応
11:00-11:30	1	高岡 隆守*	地方自治体におけるサイバーセキュリティの意識に関する研究
	2		
	3	川村 将義	防衛省・自衛隊が「サイバー反撃」を実施する上での法的制約に関する考察
11:30-12:00	1	鈴木 優一	クラウドサービスの開発組織においてセキュリティ確保を目的とした実装機能の提案
	2	近藤 知之	Adversarial ExampleのTransferabilityに基づく特徴抽出層の同一性判定
	3	守屋 有晶	個人情報保護における高齢者の同意取得に関する考察
13:00-13:30	1	木下 英治	グループ企業におけるインシデント情報連携を促進する手法の提案
	2	近藤 大生	人間の視覚特性に合わせたAdversarial Perturbationの最小化手法
	3	松下 綾香	自動車向けIDS技術に関する調査
13:30-14:00	1	佐藤 誠之	重要インフラ事業者とその設備関連事業者におけるサイバーセキュリティの意識に関する研究
	2	増淵 維摩	類似バイナリコードの検出を目的とした関数埋め込み手法の提案
	3	鈴木 貴年*	WEBアプリケーションにおける不正アクセス検知を目的とした2層ログマッチング手法の研究
14:00-14:30	1	渡邊 浩平	ITサプライチェーンにおける業務委託リスクに関する考察
	2	小川 真聖	IoTマルウェア自動検知のための悪性コマンド列の特徴に対する概念ドリフト検出
	3	加藤 秀記	Capsule Neural Networkに基づくマルウェア分類手法
15:00-15:30	1	米山 晴崇*	地域金融機関におけるクラウドサービス利用の課題と推進について
	2	千脇 貴之	メモリ破損脆弱性を利用した攻撃に対するRustを用いた対策手法
	3	加納 永康	SymVulns:Software vulnerability detection with symbolic execution traces and machine learning
15:30-16:00	1	張 東	デュプレックス構造に基づく軽量認証付き暗号に関する研究
	2	五十嵐 貴久*	車載エレクトロニクスへのサイバー攻撃を解析するためのログ機能の提案
	3	邦本 理夫	属性情報と履歴情報を用いた不正アクセスの分析
16:00-16:30	1	山田 崇晴	本人による匿名性解除が容易で軽量の匿名認証の研究
	2	高橋 孝輔	Intel SGXを用いたサーバーにおけるチート対策のクライアント委任手法
	3	望月 麟太郎*	ブラウザフィンガープリントを用いた組織ネットワークへのなりすまし攻撃検知手法の提案

■ *印は特定課題研究報告